

かけはし

赤の2組

～秋のダイナミックワールド号～

「秋のダイナミックワールド」において、赤の2組で展開されている遊び、その遊びが始まったきっかけなど、ご紹介させていただきます。クラスごとの「かけはし」は、本園 Web サイト「園からのお便り」のページにも掲載する予定です。よろしければ、ぜひ、各クラスの遊びの様子もご覧ください。

芸術の森公園や大学キャンパスへ出掛け、「秋」を見つけてきた子どもたち。拾ってきた自然物(木の実や落ち葉)を使っていろいろな遊びを始めました。絵本「どんぐりむら」シリーズ(「どんぐりむらのどんぐりえん」「どんぐりむらのぼうしやさん」など)との出会いもあり、「どんぐりのお店屋さんをしよう!」「お客さんに来てもらいたいね」などの声も聞かれるようになりました。1学期から楽しんできた遊びにも、秋の素材が加わり、一層盛り上がってきています。

どんぐりをつかったお店屋さん(ケーキ屋さん・お弁当屋さん・銀行など)

園庭の砂場でのケーキ屋さんやお弁当屋さんごっこにも、落ち葉やどんぐりなど秋の自然物が加わりました。



お買い物にいきましょ!

どんぐりケーキは
いかがですか?



保護者の会主催のバザーに参加し、紙でつくったお金を使ってお買い物を体験した子どもたち。落ち葉をお金に見立てて、銀行ごっこがはじまりました。

砂場では、お弁当づくりやデザートづくりが人気です。砂を型で抜いてゼリーやケーキをつくり、園庭で集めた落ち葉を飾ったり、お散歩で拾ってきたどんぐりをのせたりしています。きれいに型抜きするポイントを友達同士で教えあう姿もみられました。

どんぐりのおしゃれやさん

どんぐりむらの絵本を見て始まった遊び。どんぐりや落ち葉を使った飾りをつくっています。



葉っぱもリボンを通したら素敵かも...



どれにしようかな?

どんぐりむらの絵本に出てきた「おしゃれやさん」に憧れをもった女の子が、お散歩で集めた自然物を使ってアクセサリーをつかって「おしゃれやさん」をしようと提案してくれました。「どんなアクセサリーをつくるか...」お友達と考えて、どんぐりとビーズを組み合わせたペンダントトップをつくることにしました。ポンドが多すぎても少なすぎても、うまくいかないことに気づいたり、飾りに使うどんぐりの数や大きさ、ビーズの色を工夫したりしながらつくっていました。

どんぐり温泉

1学期から遊んでいたお風呂ごっこが変化して、どんぐりたちの疲れを癒す温泉になりました。お風呂上りの飲み物「湯上りどんぐりジュース」も用意されています。



温泉のお湯は新聞紙でつくりました。「本当にあったかいよ!」「気持ちいいね!」お風呂のなかで会話も弾みます!



「お風呂あがりに、おいしいジュースはいかがですか?」お客さん呼び込む元気な声がお部屋に響いています。どんぐりをカップに入れ、その上にフェルトでつくった果物の果汁を絞り(動作をして)つくっています。リンゴ味、メロン味、なぜかカメ(亀)味が人気です。



どんぐりのかげっこゲーム

どんぐりを転がして遊んだことから生まれた遊び。



大きなダンボールで坂道をつくり、どんぐりを転がして遊んでいた子どもたち。坂道が素敵になるようにクレヨンや絵の具を使ってどんぐりの絵を描きました。子どもたちのアイデアで、トイレトペーパーの芯でトンネルをつけて、どんぐりたちが楽しくかけっこをできるように工夫しました。



かけっこゲームに使っているどんぐりの中からどんぐりムシ(ゾウムシの幼虫)が生まれてきたので、飼育ケースで飼育することに...

ロープの迷路 ワニの池

スポーツデーで「ロープの上を歩く」という課題に取り組んだことがきっかけで生まれた遊び。



ワニの歯はとがっているね!



紐を引っ張ると口が開きます!



スポーツデーで、ロープの上を落ちないように歩くゲームをしました。「落ちたらワニに食べられちゃうかもしれないよ!」保育者の言葉掛けに「きゃー」と嬉しそうな声をあげていた子どもたち。スポーツデーの翌日、「先生お部屋にロープだして!」「ワニもつくりよう!」と提案が。「段ボールを使って口の中に入れるくらい大きいワニがいい」「ワニの口の中はどうなっているのかな?」と図鑑で調べる姿もみられました。